

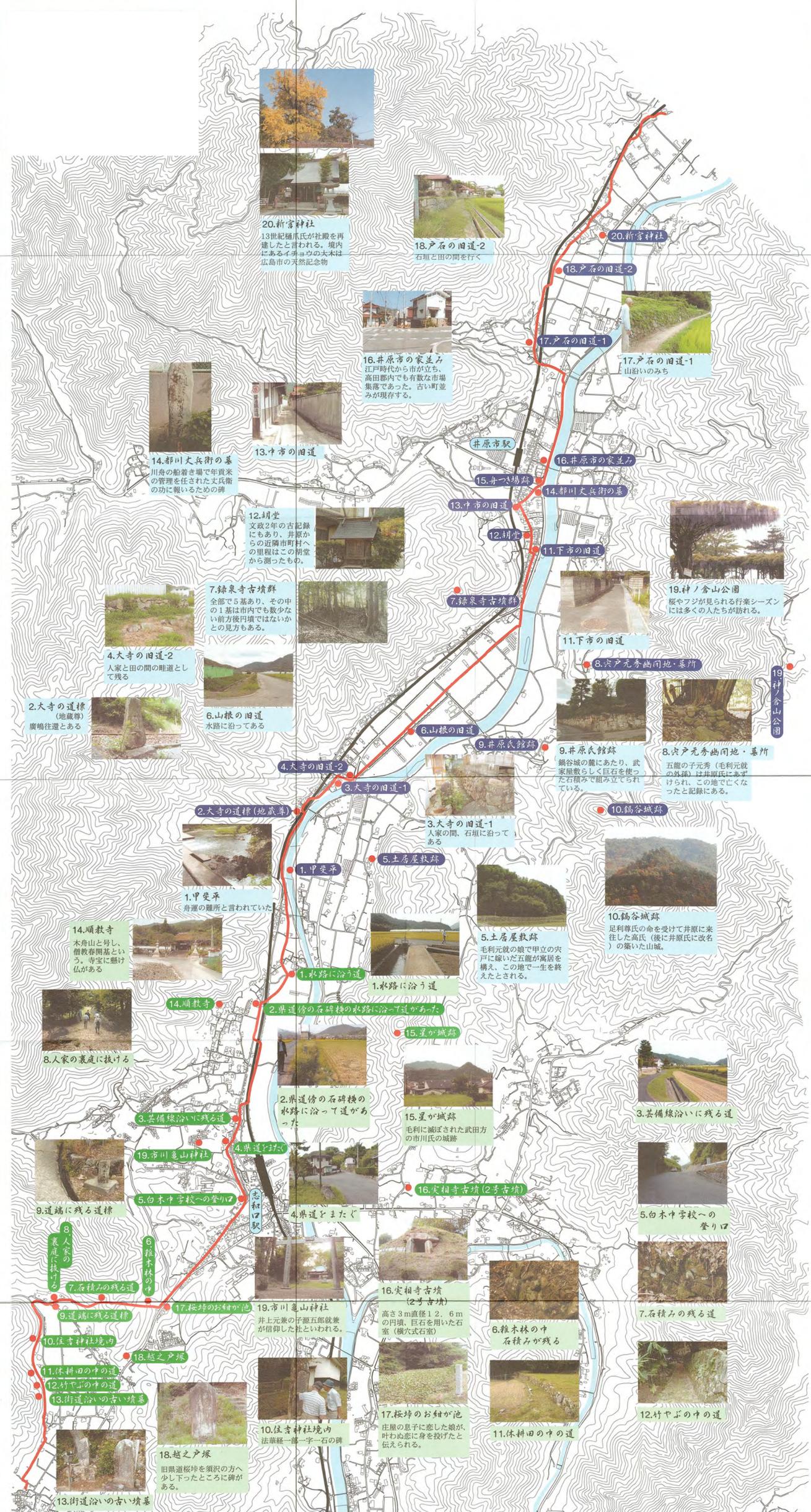
毛利輝元が造った戦國 of 古道 吉田郡山城～廣嶋城主要往還

中郡古道散策地図

井原・高南編

作成:井原郷土史研究会 高南郷土史同好会 調製:てくてく中郡古道プロジェクト

萩の井原家に残る輝元からの書状(天正17年 1589)によると、中郡道の普請を命じるとともに、その心構えを説く内容となっており、中郡道普請に対する輝元の強い意思が感じ取れます。
 このように作られた中郡道はその後江戸時代をとおして使われ、明治以降自動車の整備や鉄道の敷設などにより壊されるところもありますが、石組みなど当時のなごりが随所に残っています。
 井原地区に残る中郡道は概ね平地を通ります。古くから栄えた井原市の中心部を抜け、開けた田園地帯をますぐ南下、大寺地区で三篠川の右岸に沿って進みます。
 高南地区に入ると、桜峠あたりから大きく山側に進路を変え、山道を西に大きく迂回するコースをとっています。
 地図上に中郡道を朱線で表し、沿線の史跡や見どころを掲げました。



歩けば歴史が見えてくる! - 芸備線・三篠川沿いを歩く -

毛利輝元が造った戦國 of 古道 吉田郡山城～廣嶋城主要往還

なかごおり

井原・高南編

中郡古道散策地図

戦国時代末期、毛利輝元は天正17年(1589) 広島城築城にあたり、吉田郡山城から広島まで、人の往来や資材の運搬に適した平坦で最短距離の路を在地領主に命じて普請しました、この路が中郡道です

- ◆編 者◆
広島市安佐北区町おこし推進課
広島市未来都市創造財団「文化財課」
「広島市白木公民館」 「広島市高陽公民館」
「広島市真亀公民館」 「広島市倉掛公民館」
「広島市口田公民館」
- ◆後 援◆
安芸高田市歴史民俗博物館
安佐北区医師会 中国新聞社 中国放送
ふれあいチャンネル 高陽町商工会
- ◆参考資料◆
広島市の文化財第50集「古路・古道調査報告」
広島市「高陽町史」1979年3月刊、「白木町史」1980年3月刊
高陽公民館「わが町かるが」2004年3月刊、「ふるさと高陽」2006年5月刊
- ◆編 集◆
てくてく中郡古道プロジェクト (連絡先082-844-0826)
リーダー 黒川 章男
- ◆プロジェクト活動団体◆
特定非営利活動法人 NPO 狩留家 (連絡先082-844-7278)
井原郷土史研究会 高南郷土史研究会 三田郷土史研究会
狩留家郷土史研究会 深川郷土史研究会 落合郷土史研究会
口田ふるさとロマン探訪会
- ◆印 刷◆
兼加印刷
安佐北区狩留家町3543 電話/082-844-0850

この地図は平成24年度「区の魅力と活力向上推進事業補助金」を利用した事業です
平成25年3月 第1版50,000部



株式会社ゼンリン地図 (使用許諾済)



安芸高田市歴史民俗博物館所蔵



浅野侯巡行之御道図面 黒川家所蔵